

(オンライン) 理科実験工作教室

「風力発電機を作ろう」 実施報告書

- 【主催】 SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム
<精華町・けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク (K-Scan) >
- 【後援】 精華町教育委員会
- 【開催日時】 2020年12月12日 (土曜日) 午前10時00分～11時00分
- 【開催場所】 S E I K Aクリエイターズインキュベーションセンター
- 【講師】 情報通信研究機構 (N I C T) 主任研究員 島津 浩哲
- 【参加対象】 学研都市に居住する小学3～6年生
- 【参加者】 7人
- 【参加料】 500円
- 【広報】 チラシ配布：精華町公立小学校 (3～6年生)
チラシ配架：精華町役場・図書館
精華町ホームページ掲載
- 【内容】 Webex meetingsを使ったオンラインワークショップ
- ①発電の方法としくみについての説明
(風力・火力・原子力・地熱 ほか)
 - ②風力発電のメリット：発電効率がよい、温暖化ガスが出ない
デメリット：風が必要、コストが高い
 - ③工作：パーツを組み立て、ペットボトルを切って作ったプロペラをつける。風のカでプロペラが回り、小さなLEDが光る風力発電装置を作る。
発電の方法とその仕組みについて基礎を理解する。
もう1本ペットボトルを使った「風見鶏」の作り方の説明。

【参加者アンケート】

- ・ webex meetingへの参加について
 - 簡単だった 4人
 - ・ 難しかった 0人
- ・ 音声について
 - よく聞こえた 0人
 - ・ 聞こえにくかった 4人
- ・ 画面について
 - よく見えた 4人
 - ・ 見えにくかった 0人
- ・ 説明について
 - わかりやすかった 3人
 - ・ わかりにくかった 1人
- ・ 工作について
 - ちょうどよかった 4人
 - ・ 簡単すぎた 0人
 - ・ 難しかった 0人

【感想】

- ・ 楽しい企画をありがとうございました
- ・ 音声途切れ途切れで聞きづらかったですが、視覚情報で見よう見まねでうまく作れました。
- ・ 全員が本当に出来ているのか確認して欲しかった。
- ・ 最初に音声が届いてるか、待つ欲しい時・出来てない時、どのように知らせたら良いか決めていて欲しかった。
- ・ 作業的には1人でできる内容でしたが、まだ出来ていないのに進んでしまい、分からなくなってしまいました。

